

# 二酸化炭素消火設備の事故に注意してください！！

二酸化炭素消火設備の誤作動や誤操作により、消火剤である二酸化炭素が誤放出され死傷者を出す事故が発生しています。

## 二酸化炭素消火設備とは

二酸化炭素の窒息・冷却作用を利用した消火設備で、油火災や電気火災に適しています。

また、消火によつての汚損がないため機器類に影響がないのが利点です。

しかし、消火剤である二酸化炭素は人体への影響が大きく、一定以上の濃度を吸うと人命への危険が生じます。

## 二酸化炭素消火設備が作動すると

退避アナウンスが流れ、20秒以上（遅延時間）経過後、二酸化炭素が放出します。

※万が一、居合わせた場合には、二酸化炭素を吸引しないよう速やかに退避し、絶対に近付かないようにし119番通報してください。

※誤って作動させてしまった場合は、速やかに手動起動装置内にある「停止ボタン」を押してください。

## 設備が設けられている部分や付近での工事・点検の実施について

誤作動・誤操作を防ぐため、二酸化炭素消火設備を熟知した消防設備士等に立会いを求め、消火剤が放出させない措置を講じた上で工事を開始するなど、安全管理の徹底をお願いします。

